

シラン

【 *Bletilla striata* 】

科名 ラン科

属名 シラン属

薬効・用途

球茎を蒸乾あるいは熱湯に浸して乾燥したものが生薬の白及（ビャクキュウ）で、粘液質のブレティラグルコマンナンなどを含み、漢方では収斂性止血、排膿作用があることから、創傷、火傷などに外用する。



・花期：4～5月

備考

多年草。日本、台湾、中国などに分布する。和名は花の色に由来し、紫色の蘭ということから、紫蘭（シラン）と呼ばれている。両性花。